

院内における新型コロナウイルス陽性者の発生について（第2報）

関係各位

2月21日（日）、一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院の一般病棟に入院中の患者1名から新型コロナウイルスの陽性者を確認しました。

これを含め、当該病棟の患者38名及び接触した可能性のある関係職員約170名を対象に同日検査を実施し、別に入院患者1名及び職員1名が陽性、21日の段階で計3名の陽性者を確認しました。

2月22日（月）、検査を継続したところ別の病棟において、新たに入院患者3名、職員6名の陽性者を確認、前日と合わせた陽性者数が累計12名（入院患者5名、職員7名）となり、院内クラスターとなりました。

当院は、本件について保健所の指導のもと対応を進めております。加えて感染拡大防止策を徹底し診療を継続してまいります。当面の間、3次救急体制は現状維持とし、2次救急体制については、今後、2次救急病院協議会と調整していきたいと考えております。外来診療は、感染防止に最大限の注意を払いながら可能な限り継続してまいります。新規の外来患者及び入院患者、手術等については緊急性のあるものを優先し、一部制限して対応いたします。なお、予定されていた診療に変更がある患者様には、必要に応じて個別にご連絡を差し上げます。

皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

2021年2月23日

太田西ノ内病院 病院長 新保 卓郎

（お問い合わせ先電話番号）024-925-1188